



**Micro Focus Server Express 4.0J**

**Interstage Application Server Enterprise Edition 8.0.0**

**動作検証 結果報告書**

平成 18 年 12 月 18 日

マイクロフォーカス株式会社

## 1. 検証概要、目的及びテスト方法

### 1.1 検証概要

Micro Focus Server Express 4.0 J の Enterprise Server が提供する J2EE Connector 機能は、多くの J2EE 準拠アプリケーションサーバについて動作検証がなされています。本報告書は、Interstage Application Server Enterprise Edition 8.0.0 での J2EE Connector の接続性を検証し、報告するものです。

### 1.2 目的及びテスト方法

Micro Focus Server Express 4.0 J の Enterprise Server が提供する J2EE Connector は、JCA 1.0 仕様に準拠した設計となっており、この互換性から Interstage Application Server Enterprise Edition 8.0.0 との接続は可能であるはずですが、今回、以下のテストプログラムを実行することによって、このことを実際に検証しました。

- 1) Oracle 照会プログラムのデプロイと、EJB 経由の JCA 呼び出し
- 2) Oracle 更新プログラムのデプロイと、EJB 経由の JCA 呼び出しにおける例外処理

## 2. 使用ハードウェア及びソフトウェア一覧

富士通 PRIMEPOWER 250

SPARC64V 1.98GHz x2, 4GB Memory, 74GB HDD x 2

Solaris 10

Micro Focus Server Express 4.0 J ServicePack 2

Interstage Application Server Enterprise Edition 8.0.0

Oracle 10.2.0.0

## 3. テスト内容

以下に実施したテストの概要を述べます。

詳細な手順については補足 1～2 に記載します。

### 3.1 Oracle 照会プログラムのデプロイと、EJB 経由の JCA 呼び出し

#### (1) 使用した COBOL ロジック

Oracle の sample データベースのテーブルから指定されたキーのレコードを

SELECT しその内容を返す、簡単な COBOL サブルーチン。Enterprise Server へはすべてデフォルトの指定でデプロイした。使用したテーブルについては巻末の備考を参照。

**(2) 使用したリソースアダプタ**

mfcobol-notx.rar (トランザクションなし)

**(3) 使用した Enterprise Server**

既定義の ESDEMO をそのまま使用した。

**(4) 使用した J2EE クライアント**

Server Express の Interface Mapping Toolkit がデプロイ時に自動生成する EJB と、自動生成される Web モジュールクライアントを使用した。

### 3.2 Oracle 更新プログラムのデプロイと、EJB 経由の JCA 呼び出しにおける例外処理

**(1) 使用した COBOL ロジック**

Oracle の sample データベースのテーブルの指定されたキーのレコードを、指定された値で UPDATE する、簡単な COBOL サブルーチン。別途、入力パラメタの値に応じて意図的にアプリケーション例外を発生させるもの。

Enterprise Server へは、トランザクションが必要でデプロイした。

**(2) 使用したリソースアダプタ**

mfcobol-xa.rar (XA トランザクションのサポート)

**(3) 使用した Enterprise Server**

既定義の ESDEMO に、Oracle 用の XA トランザクションスイッチモジュールを、XA リソースとして追加登録し、これを使用した。

**(4) 使用した J2EE クライアント**

Server Express の Interface Mapping Toolkit がデプロイ時に自動生成する EJB と、自動生成される Web モジュールクライアントを使用した。実行後、Oracle SQLPLUS コマンドプロンプトから、該当する Oracle テーブルのレコードへの更新が、予期されたとおりに COMMIT/ROLLBACK されているかを確認した。

## 4. 結果

上記の 2 点のテストを実行した結果、すべて正常に実行されることを確認しました。詳細な結果については補足 1~2 に記載します。

## 5. テスト結果及び考察

最新の J2EE 標準をサポートする Interstage Application Server Enterprise Edition 8.0.0 で、既存の Micro Focus Server Express 4.0J の J2EE Connector 接続を問題なく使用できることが検証できました。これをもって弊社の正式な動作保証といたします。

以上